

日本海運経済学会 第59回大会プログラム

2025年10月18日(土) 自由論題報告・統一論題シンポジウム

於 中央大学 後樂園キャンパス

10月18日(土) 5号館2階

9:00 受付開始

開催校挨拶 後藤 孝夫 氏(中央大学)

9:25~9:30

○自由論題報告第1会場(5号館5234教室)

9:30~12:30

司会:手塚 広一郎 氏(日本大学)

1-1 近藤 智士 氏(福井工業大学)・渡部 大輔 氏(東京海洋大学)

9:30~10:15

「港湾背後圏におけるコンテナ需要とコンテナ共同利用に関する考察」

コメンテーター:松田 琢磨 氏(神奈川大学)

1-2 市村 欣也 氏(三井E&S/九州大学)・篠田 岳思 氏(九州大学名誉教授)

10:15~11:00

「デジタルツインを活用したコンテナターミナルのデータドリブン運営 ―コンテナターミナル運営評価軸に関する考察―」

コメンテーター:川崎 智也 氏(東京大学)

1-3 新井 洋史 氏(新潟県立大学)

11:00~11:45

「日韓定期コンテナ航路の寄港地域別の特徴」

コメンテーター:寺田 英子 氏(広島市立大学名誉教授)

1-4 篠原 正人 氏

11:45~12:30

「日本型シーマンシップはクオリティシッピングをサポートするか ―シーマンシップの再定義に向けて―」

コメンテーター:星野 裕志 氏(中村学園大学)

○自由論題報告第2会場(5号館5233教室)

9:30~11:45

司会:横見 宗樹 氏(近畿大学)

2-1 柴 李璐欣 氏(東京大学)・柴崎 隆一 氏(東京大学)

9:30~10:15

「AISデータを用いた自動車船ネットワークと港湾効率性の分析」

コメンテーター:花岡 伸也 氏(東京科学大学)

2-2 米澤 聡士 氏(日本大学)

10:15~11:00

「日系航空会社における外国人客室乗務員の人的資源管理 ―「コンテキストの組織化」の観点から―」

コメンテーター:遠藤 伸明 氏(東京海洋大学)

2-3 中川 摩莉子 氏(上智大学)

11:00~11:45

「航空事故の多様性が組織学習に与える影響について」

コメンテーター:西澤 宏員 氏(大阪産業大学)

○統一論題「海上・航空輸送におけるリスク管理と新たな価値創造の統合的意義」 (5号館5534教室) 司会：後藤 孝夫 氏 (中央大学)	13:30～
I パネリスト報告	
阿曾 智孝 氏 (日本郵船株式会社)	13:30～13:50
「海運事業を取り巻くリスクと海事クラスターの強靱化」	
小野 憲司 氏 (京都大学)	13:50～14:10
「日本の港湾物流の事業継続の課題」	
轟 朝幸 氏 (日本大学)	14:10～14:30
「何が起きても空港運用の継続を 実効性のある A2-BCP」	
石坂 元一 氏 (中央大学)	14:30～14:50
「リスクマネジメント概説～BCP の位置付けと実態～」	
II パネルディスカッション	15:10～16:30
登壇者：	
阿曾 智孝 氏 (日本郵船株式会社)	
石坂 元一 氏 (中央大学)	
小野 憲司 氏 (京都大学)	
轟 朝幸 氏 (日本大学)	
コーディネーター：柴崎 隆一 氏 (東京大学)	
○総 会 (5号館5534教室)	16:40～17:40
○懇 親 会 (新1号館5階ラウンジ)	18:00～19:30
閉会の辞 寺田 一薫 氏 (福島学院大学)	

※本年度の年次大会は、中央大学から後援を受けています。

◎中央大学 後楽園キャンパス

(東京都文京区春日1丁目13-27)

<https://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

